

SSL マルチアクセス ライト(Pulse Secure 連携)

モバイルコネクト外部認証連携

ID Federation

iOS 端末 操作マニュアル

- 第 1.0 版 -



目次

1.	はじめに	3
2.	本サービスを使用するための要件	6
3.	Step.1 アプリのインストール	9
4.	Step.2 初期設定	20
5.	Step.3 本サービスへの接続	35
6.	Step.4 本サービスからの切断	40
7.	トラブルシューティング	42



モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation

1. はじめに

1.1.	本書の目的	4
1.2.	本書の対象者	4
1.3.	利用までの流れ.....	4

第 1 章 はじめに

1.1. 本書の目的

本書は、「モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation」サービス(以降、本サービスと記載)を利用するための手順書です。

1.2. 本書の対象者

本サービスを契約した企業管理者にて、認証基盤(ID Federation)に登録されたユーザ(端末)が対象です。

1.3. 利用までの流れ

本サービスは、iOS 端末にインストールされたアプリを使用し、SSL-VPN トンネル(通信を SSL にて暗号化)を通じて、社内ネットワークなどに接続するためのサービスです。また、本サービスを利用するには、企業管理者が認証基盤(ID Federation)にユーザを登録した後、通知されるメールが必要となります。利用までのおおまかな流れを下記に示します。

表 1 利用までの流れ

項目	概要
認証基盤(ID Federation)にユーザ情報を登録	本サービスを利用するために、認証基盤(ID Federation)へユーザ情報を登録します。この作業は企業管理者が行います。
Step.1 アプリのインストール	App Store よりアプリをダウンロード、インストールします。 ※要 Apple ID アカウント
Step.2 初期設定	認証基盤(ID Federation)から通知されるメールを使用し、パスワード(端末)を登録します。
Step.3 接続	アプリを起動し、ユーザ(端末)認証を行います。 認証後、SSL-VPN トンネルが確立されます。 ※以降、本書では上記動作を「SSL-VPN 接続」と記載します。
Step.4 切断	アプリを終了し、SSL-VPN トンネルを切断します。

本サービスをはじめて利用する場合、Step.1～2 までの作業を行った後、Step.3～4 で本サービスがご利用出来ます。2 回目以降の場合、Step.3～4 で本サービスがご利用出来ます。

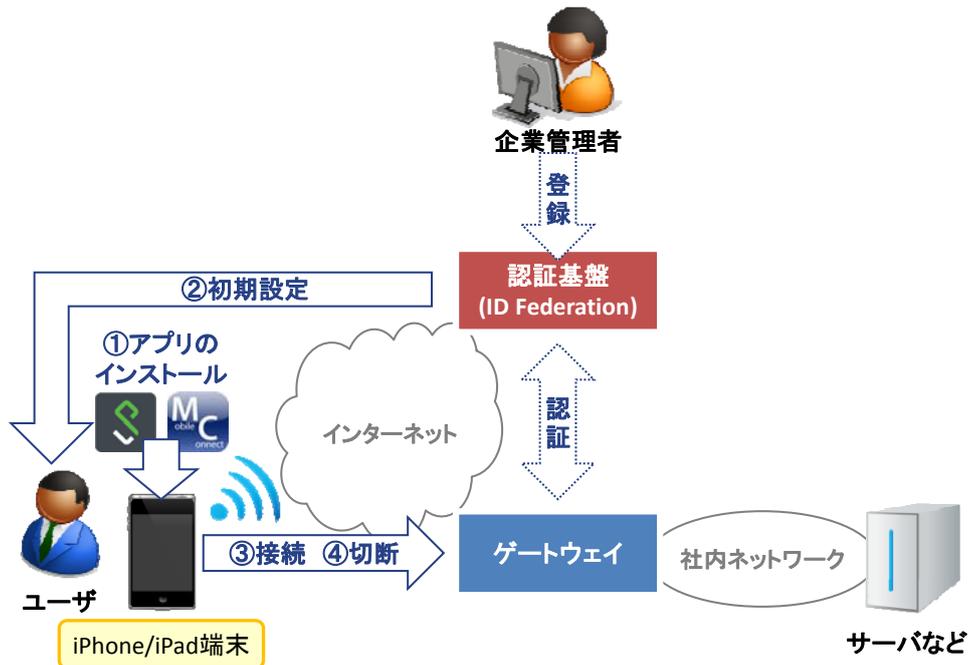


図 1 利用までの流れ

PC と併用する場合の注意

PC とスマートデバイスを併用する場合でかつ、認証方式に「機体認証」を選択した場合、**初期設定はスマートデバイスから実施頂く必要があります。** PC を先に設定した場合は、スマートデバイスの初期設定ができなくなります。**その場合は、もう一度初期設定メールを再送し、スマートデバイスを設定後、PC 設定をしないする必要があります。**

本資料で掲載されている画面について

掲示されている画面は、操作手順を伝えるものであり、実際に表示される画面とは異なる可能性があります。

モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation

2. 本サービスを使用するための要件

2.1. 端末	7
2.2. ネットワーク環境	8

第 2 章 本サービスを使用するための要件

2.1. 端末

- (1) 本サービスを使用する iOS 端末に「Pulse Secure」アプリ(以降、Pulse Secure アプリと記載)と認証方式により、「Mobile Connect」アプリ(以降、MC アプリと記載)、「PingID」アプリ、「Google 認証システム」アプリをインストール、利用規約への同意を行う必要があります。

表 2 インストールアプリ一覧

アイコン	名称/デベロッパ名	アプリの概要
	Pulse Secure / Pulse Secure LLC	SSL-VPN トンネルを 確立する。
	Mobile Connect / NTT Communications Corporatio	機体認証用
	Ping ID / Ping Identity Corporation	スワイプ認証用
	Google Authenticator / Google, Inc.	TOTP 認証用

- (2) 本サービスは、下記 iOS 端末での動作をサポートしています。

表 3 サポート Apple iOS 一覧

OS 名
Apple iOS 7.X
Apple iOS 8.X
Apple iOS 9.1

- (3) Jailbreak された iOS 端末からの利用はサポート対象外です。

第 2 章 本サービスを使用するための要件

2.2. ネットワーク環境

- (1) 本サービスを使用するには、インターネットに接続されている必要があります。
- (2) 端末から SSL-VPN 接続を行うゲートウェイまでの通信区間で、SSL-VPN 通信を阻害されずに通信できる必要があります。

モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation

3. Step.1 アプリのインストール

3.1.	Pulse Secure アプリのインストール	10
3.2.	MC アプリのインストール.....	13
3.3.	PingID アプリのインストール.....	16
3.4.	Google 認証システムのインストール	18

第3章 Step.1 アプリのインストール

3.1. Pulse Secure アプリのインストール

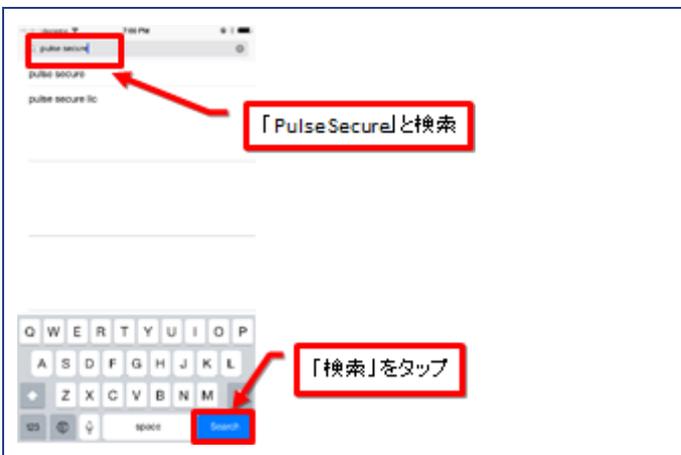
(1) App Store に接続

	<p>「App Store」アプリをタップし、App Store に接続します。</p>
---	--

(2) 検索アイコンのタップ

	<p>「検索」をタップし、検索ウィンドウを表示します。</p>
--	---------------------------------

(3) Pulse Secure アプリを検索

	<p>検索ボックスに「Pulse Secure」と入力し、「検索」をタップします。</p>
---	---

第3章 Step.1 アプリのインストール

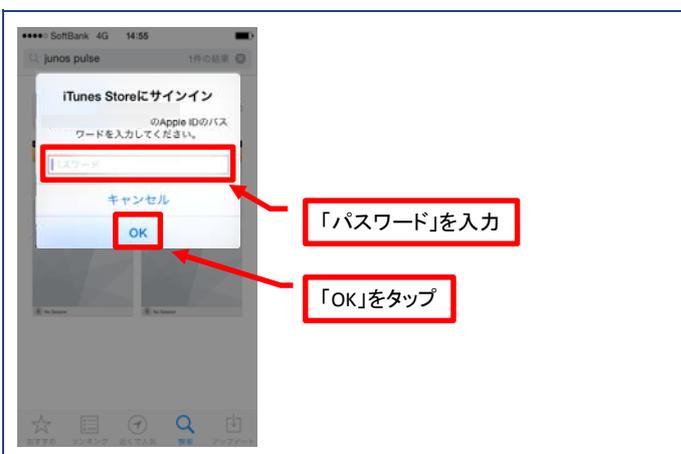
(4) 検索アイコンのタップ

	<p>表示されたアプリ一覧から「Pulse Secure」をタップします。</p>
---	--

(5) Pulse Secure アプリのインストール

	<p>Pulse Secure 詳細画面で「入手」をタップします。</p>
--	---------------------------------------

(6) 利用規約の同意

	<p>表示されるアプリのインストール画面で「パスワード」を入力し、「OK」をタップします。</p>
---	---

第3章 Step.1 アプリのインストール

(7) Pulse Secure アプリのインストール確認

	<p>インストールが完了すると、ホーム画面に Pulse Secure アプリのショートカットが作成されます。</p>
---	---

以上で Pulse Secure アプリのインストールは完了です。

第3章 Step.1 アプリのインストール

3.2. MC アプリのインストール

機体認証をご利用の方は、下記手順を参考に MC アプリをインストールしてください。

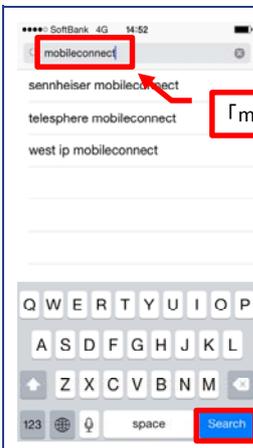
(1) App Store に接続

	<p>「App Store」アプリをタップし、App Store に接続します。</p>
---	--

(2) 検索アイコンのタップ

	<p>「検索」をタップし、検索ウィンドウを表示します。</p>
--	---------------------------------

(3) MC アプリを検索

	<p>検索ボックスに「mobile connect」と入力し、「検索」をタップします。</p>
---	---

第3章 Step.1 アプリのインストール

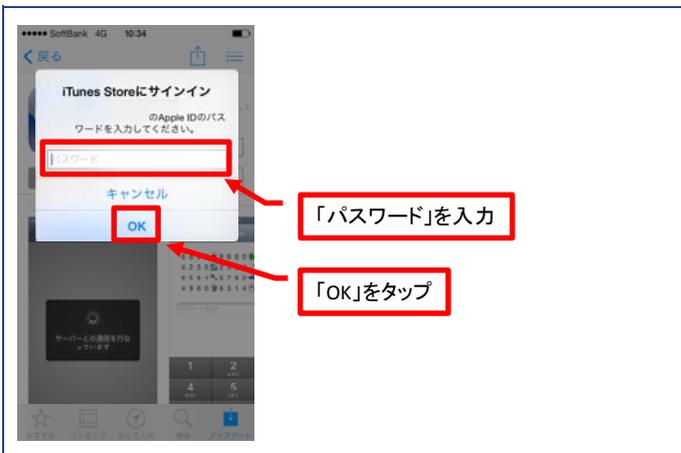
(4) MC アプリをタップ

	<p>表示されたアプリ一覧から「Mobile Connect」をタップします。</p>
---	--

(5) MC アプリのインストール

	<p>MC アプリ詳細画面で「入手」をタップします。</p>
--	--------------------------------

(6) 利用規約の同意

	<p>表示されるアプリのインストール画面で「パスワード」を入力し、「OK」をタップします。</p>
---	---

第3章 Step.1 アプリのインストール

(7) MC アプリのインストール確認

	<p>インストールが完了すると、ホーム画面に MC アプリのショートカットが作成されます。</p>
---	---

以上で MC アプリのインストールは完了です。

第3章 Step.1 アプリのインストール

3.3. PingID アプリのインストール

スワイプ認証をご利用の方は、下記の手順を参考に PingID アプリをインストールしてください。

(1) App Store に接続

	<p>「App Store」アプリをタップし、App Store に接続します。</p>
---	--

(2) 検索アイコンのタップ

	<p>「検索」をタップし、検索ウィンドウを表示します。</p>
---	---------------------------------

(3) PingID アプリを検索

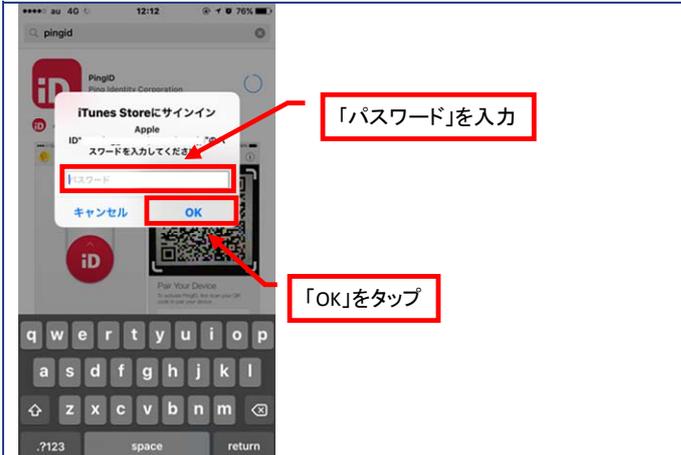
	<p>検索ボックスに「PingID」と入力し、「検索」をタップします。</p>
---	---

第3章 Step.1 アプリのインストール

(4) PingID アプリのインストール

	<p>PingID アプリ詳細画面で「入手」をタップします。</p>
---	------------------------------------

(5) 利用規約の同意

	<p>表示されるアプリのインストール画面で「パスワード」を入力し、「OK」をタップします。</p>
--	---

(6) PingID アプリのインストール確認

	<p>インストールが完了すると、ホーム画面に PingID アプリのショートカットが作成されます。</p>
---	---

以上で、PingID アプリのインストールは完了です。

第3章 Step.1 アプリのインストール

3.4. Google 認証システムのインストール

TOTP 認証をご利用の方は、下記の手順を参考に Google 認証アプリをインストールしてください。

(1) App Store に接続

	<p>「App Store」アプリをタップし、App Store に接続します。</p>
--	--

(2) 検索アイコンのタップ

	<p>「検索」をタップし、検索ウィンドウを表示します。</p>
--	---------------------------------

(3) Google 認証アプリを検索

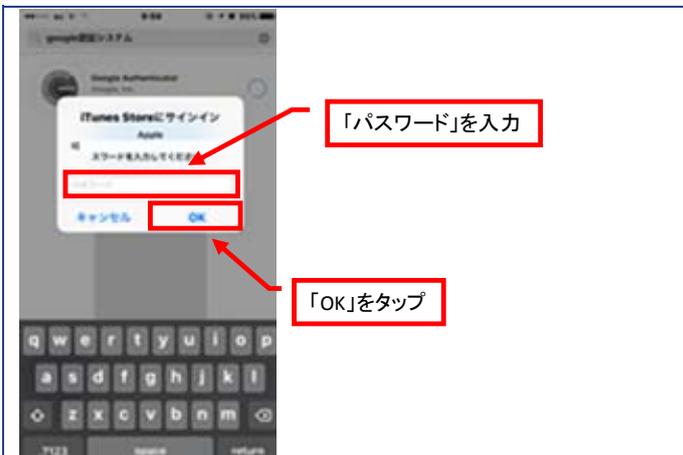
	<p>検索ボックスに「google 認証システム」と入力し、「検索」をタップします。</p>
--	--

第3章 Step.1 アプリのインストール

(4) Google Authenticator のインストール

	<p>詳細画面で「入手」をタップします。</p>
---	--------------------------

(5) 利用規約の同意

	<p>表示されるアプリのインストール画面で「パスワード」を入力し、「OK」をタップします。</p>
--	---

(6) Google 認証アプリのインストール確認

	<p>インストールが完了すると、ホーム画面に Google 認証アプリのショートカットが作成されます。</p>
---	---

以上で、Google 認証アプリのインストールは完了です。

モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation

4. Step.2 初期設定

4.1.	認証方式について	21
4.2.	BASIC 認証	22
4.3.	機体認証	25
4.4.	スワイプ認証	27
4.5.	TOTP 認証	31

第4章 Step.2 初期設定

4.1. 認証方式について

本サービスの認証方式は、ID Federation サービスに準拠します。
本マニュアルについては、BASIC 認証、機体認証、スワイプ認証、TOTP 認証の4つの認証方式について記載します。

表 4 認証方式

認証方式	参照
BASIC 認証	「4.2.BASIC 認証」を参照
機体認証	「4.2.BASIC 認証」と「4.3.機体認証」を参照
スワイプ認証	「4.2.BASIC 認証」と「4.4.スワイプ認証」を参照
TOTP 認証	「4.2.BASIC 認証」と「4.5.TOTP 認証」を参照

認証方式の組み合わせについて

認証方式は、企業管理者にて管理されています。ユーザに適用されている **認証方式は、企業管理者にお問い合わせ下さい。**

ログイン画面について

下記の図が、本サービスのログイン画面になります。
途中で初期設定を終了した場合は、下記 URL よりログインし再開してください。

<https://www.cloud-idf.com/<Company ID>>

※<Company ID>部分はお客さまごとに異なります。



第4章 Step.2 初期設定

4.2. BASIC 認証

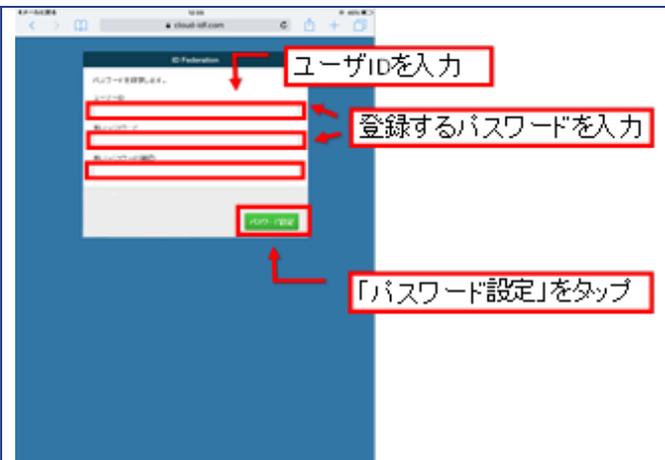
(1) ユーザ ID 通知メールの確認

<p>いつもID Federationをご利用ありがとうございます。</p> <p>以下の通り、お客様のユーザIDをお知らせします。</p> <p>氏名: 苗字 名前 ユーザID: FDXXXXX ← ユーザIDを記憶しておく</p> <p>ご不明な点がございましたら、管理者へお問い合わせをお願いします。</p>	<p>ユーザ ID 通知メールに記載されているユーザ ID を確認してください。</p>
--	--

(2) 初期設定メールの確認

<p>いつもID Federationをご利用ありがとうございます。</p> <p>パスワード初期設定依頼を受け付けました。</p> <p>以下URLをクリックしパスワードの初期設定をお願い致します。</p> <p>https://admin.cloud-idf.com/companyXXXXXXXX/initPW?code=a74fb2fa00ac4eecac5a73de4b30407b</p> <p>URL利用可能期間: yyyy/MM/dd HH:mm:ssまで ↑ URLをクリック</p>	<p>メールに記載されている URL をタップします。</p>
--	---------------------------------

(3) パスワードの設定

 <p>ユーザIDを入力</p> <p>登録するパスワードを入力</p> <p>「パスワード設定」をタップ</p>	<p>ユーザ ID 通知メールのユーザ ID と、登録するパスワードを入力します。</p> <p>入力後、「パスワード設定」をタップしてください。</p>
--	---

第4章 Step.2 初期設定

(4) パスワード設定の完了

	<p>BASIC 認証の初期設定は完了です。</p> <p>「ID Federation サービスに戻る」をタップしてください。 ログイン画面へ遷移します。</p> <p>続けて Step.3 接続へ進みます。 ブラウザは閉じないでください。</p>
---	---

以上で BASIC 認証の初期設定は完了です。

初期設定後の画面遷移について

初期設定完了後「ID Federation サービスに戻る」をタップすると、自動的に本サービスのログイン画面に遷移します。以降の操作手順は「0

第4章 Step.2 初期設定

接続」を確認して下さい。

第4章 Step.2 初期設定

4.3. 機体認証

機体認証をご利用の方は、下記手順を参考に機体認証の初期設定を行ってください。

(1) 初期設定メールの確認

<p>いつもID Federationをご利用ありがとうございます。</p> <p>URL: https://pc2.mob-connect.com/mccore/initsetup/start.do?C=idf01&U=XXXXXXXX_20160205063002389000001</p> <p>Initial Entry Password 20933657</p> <p>上記URLへアクセスして、お客様端末の情報を登録してください。</p>	<p>メールに記載されている URL をタップします。</p> <p>又、Entry Password を確認してください。</p>
---	--

(2) 利用規約

<p>利用規約</p> <p>モバイルコネクタ スマートフォンアプリケーション ソフトウェア使用許諾契約書</p> <p>エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社（以下「当社」といいます。）は、お客様に対し、以下の条件により、ソフトウェアプログラムの使用を許諾します。</p> <p>第1条（定義） ソフトウェアとは、「ソフトウェアプログラム（モバイルコネクタ スマートフォンアプリケーション）」をいいます。 お客様とは、当社または当社のパートナー、それぞれの提供するサービス（以下「本サービス」といいます。）を利用するための契約を締結した法人（以下「契約者」といいます。）及びその法人の社員等、当該法人から本サービスを利用することを許可された者（以下「利用権者」といいます。）をいいます。</p> <p>第2条（本ソフトウェアの著作権の帰属） 本ソフトウェアに関する著作権（著作権法第27条および第28条の権利を含む）及び著作人格権（著作権法第17条から第20条の権利を含む）並びにそれに含まれるノウハウ等の一切の知的財産権は、当社または正当な権限を有する者に帰属するものとします。</p> <p>第3条（特許） 当社は、お客様に対して、本ソフトウェアを使用する際不可分の権利を有する場合があります。ただし、お客様は当社にのみなる権利、権利もしくはサービス、ワークに関する権利を付与されたものではありません。</p> <p>第4条（本使用許諾の放棄） 当社は、お客様の同意なく、本ソフトウェアのバージョンアップを行います。</p> <p>同意する 同意しない</p>	<p>モバイルコネクタアプリの利用規約が表示される場合は、利用規約をご確認の上、「同意する」をタップしてください。</p> <p>※MC アプリ起動の有無の確認画面が表示場合は、「開く」をタップしてください。</p>
---	--

(3) 初期 Entry 用パスワード入力

<p>モバイルコネクタのパスワードの設定を行います。</p> <p>パスワードに記されている「初期Entry用パスワード」を入力してください。</p> <p>パスワード</p> <p>ログイン</p>	<p>メールに記載されていた Entry Password パスワードを入力し、「ログイン」をタップします。</p>
--	--

第4章 Step.2 初期設定

(4) 認証方法選択

	<p>認証方法選択の画面が表示されます。</p> <p>「完了」をタップしてください。</p> <p>※「PC 機体認証」はタップしないで下さい。</p>
---	---

(5) 初期設定完了

	<p>機体認証の設定は完了です。</p> <p>ブラウザを閉じてください。</p>
--	---

以上で、機体認証の設定は完了です。

機体認証の初期設定後の画面遷移について

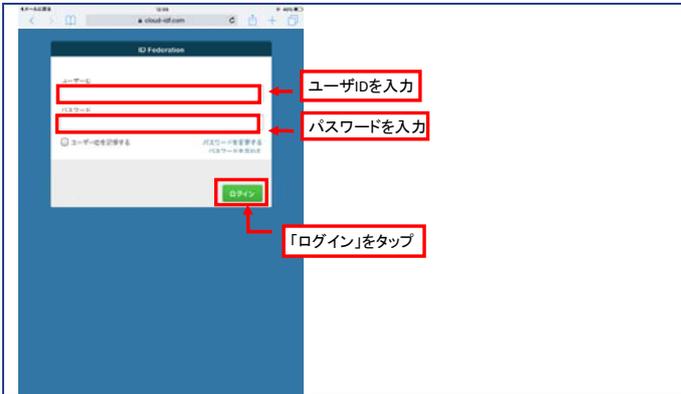
機体認証の初期設定完了後、「OK」をタップすると、画面が遷移しエラー画面が表示されます。対象のブラウザを閉じてください。

第4章 Step.2 初期設定

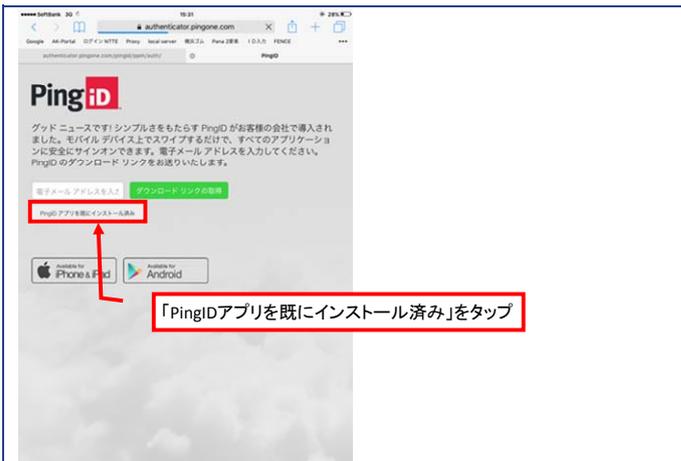
4.4. スワイプ認証

スワイプ認証をご利用の方は、下記手順を参考に初期設定を行ってください。

(1) ログイン

	<p>ログイン画面にアクセスしてください。</p> <p>ユーザ ID と登録したパスワードを入力します。</p> <p>入力後、「ログイン」をタップしてください。</p>
---	--

(2) ペアリング登録

	<p>ペアリング登録を行います。</p> <p>「PingID アプリを既にインストール済み」をタップしてください。</p>
--	--

(3) ペアリング登録情報の表示

	<p>ペアリング登録用の QR コードとペアリングキーが表示されます。</p> <p>ペアリング登録を行うスマートデバイスより、PingID アプリを起動してください。</p> <p>※操作端末とペアリング登録する端末が同じでも登録は可能です。</p>
---	--

第4章 Step.2 初期設定

(4) PingID アプリの起動 (利用規約)

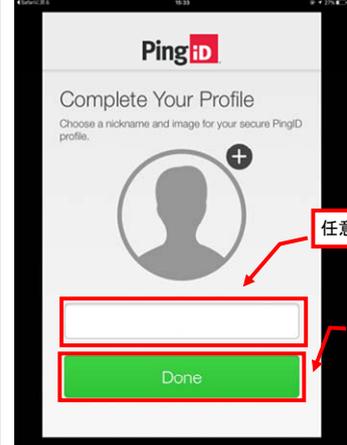
	<p>初回のみ利用規約に同意するように求められます。</p> <p>※位置情報の利用については、任意で設定してください。</p> <p>「Accept」をタップし、続けて「I Understand」をタップしてください。</p>
--	--

(5) ペアリング登録

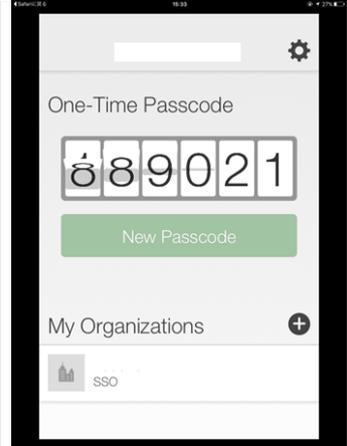
<h4>QRコードをスキャンする場合</h4>	
	<p>表示されている QR コードをスキャンしてください。</p>
<h4>ペアリングキーの場合</h4>	
	<p>QRコードのスキャン画面の下の「Enter Pairing Key Manually」をタップします。</p> <p>遷移した画面より、ペアリングキーを入力し、「Pair Device」をタップしてください。</p>

第4章 Step.2 初期設定

(6) ニックネーム登録

	<p>任意のニックネームを登録し、「Done」をタップしてください。</p> <p>※アプリ側で使用する情報になります。</p>
---	--

(7) ペアリング登録完了

	<p>ペアリング登録に完了すると、登録したユーザ ID とニックネームが表示されます。</p> <p>PingID アプリを閉じてください。</p>
--	--

以上で、スワイプ認証の初期設定は完了です。

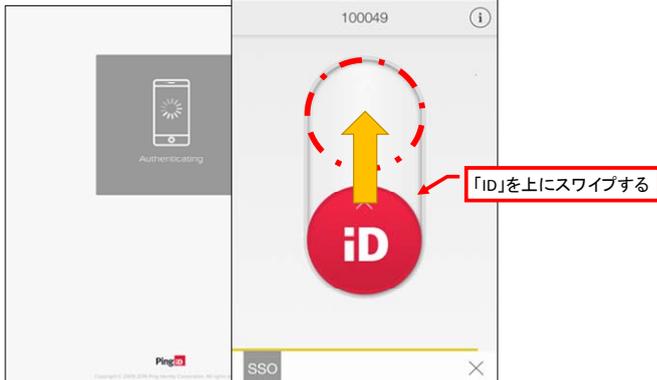
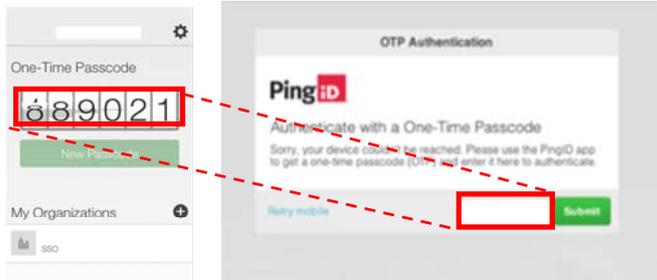
初期設定後の画面遷移について

ペアリング登録完了後、ブラウザに戻ると認証が完了し、接続に自動的に進みます。
 すぐに利用しない場合は、対象のブラウザを閉じてください。

スワイプ認証方法

ログインを実行すると、認証の実行中の画面に移行します。

ペアリング登録を行ったスマートデバイスより、PingID アプリを起動し認証を実行します。

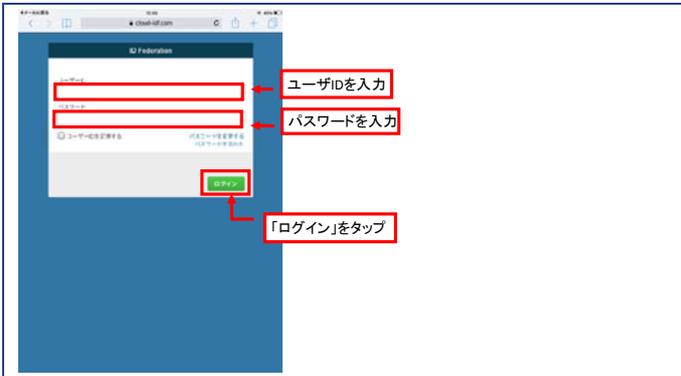
<p>スワイプ認証</p> 	<p>PingID アプリを開くと「iD」と書かれたスライダーが表示されます。</p> <p>「iD」を上向きに移動(スワイプ)してください。</p>
<p>ワンタイムパスワード認証 ※データ通信が行えない場合のみ</p> 	<p>ペアリング登録をおこなったスマートデバイスより、データ通信が行えない場合、ワンタイムパスワード認証に変更となります。</p> <p>PingID アプリ上に表示されている 6 桁のパスワードを Web ブラウザの対象箇所に入力してください。</p>

第4章 Step.2 初期設定

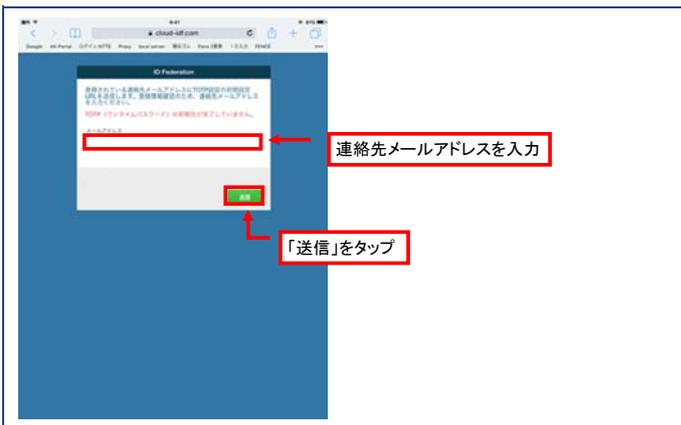
4.5. TOTP 認証

TOTP 認証をご利用の方は、下記手順を参考に初期設定を行ってください。

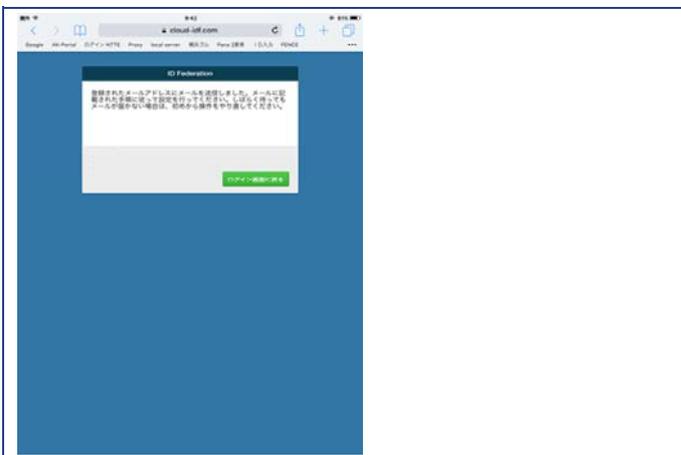
(1) ログイン

	<p>ログイン画面よりアクセスしてください。</p> <p>ユーザ ID と登録したパスワードを入力します。</p> <p>入力後、「ログイン」をタップしてください。</p>
---	---

(2) 登録メールアドレスの確認

	<p>初期設定用のメールを送信します。</p> <p>登録した連絡先メールアドレスを入力し、「送信」をタップしてください。</p> <p>※登録しているメールアドレス以外、認証エラーとなります。</p>
--	---

(3) メール送信完了

	<p>TOTP 認証用の初期設定メールが送信されました。</p> <p>メールを確認してください。</p>
---	---

第4章 Step.2 初期設定

(4) TOTP 初期設定メール

<p>いつもID Federation TOTP認証設定初期化のご案内</p> <p>下記URLをクリックし、TOTP認証の設定をお願い致します。</p> <p>URL: https://admin.cloud-id.com/cinpanyXXXXXX/resetTOTP?code=20160205063002389000001</p> <p>URL利用可能期間: yyyy/MM/dd HH:mm:ssまで</p>	<p>TOTP 認証の初期設定メールに記載されている URL にアクセスします。</p>
--	--

(1) ペアリング登録情報の表示

	<p>設定用のQRコードとSecret keyが表示されます。</p> <p>※ペアリング登録後、ワンタイムパスワード認証を行う為、本 URL 画面は閉じないでください。</p>
--	---

(5) Google 認証アプリの起動

	<p>ペアリング登録を行うスマートデバイス端末より、Google 認証アプリを起動してください。</p> <p>初回のみ、警告文が表示されます。「設定開始をタップ」し、登録方法の選択してください。</p>
---	--

第4章 Step.2 初期設定

(6) ペアリング登録

QRコードをスキャンする場合



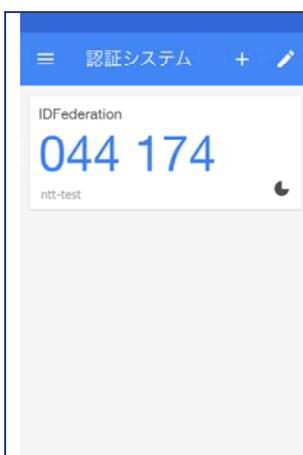
Google 認証アプリにて、表示されている QR コードをスキャンしてください。

Secret key の場合



Google 認証アプリにて、アカウント名とキー (Secret key) を入力し、チェックアイコンをタップしてください。

(7) ペアリング登録完了



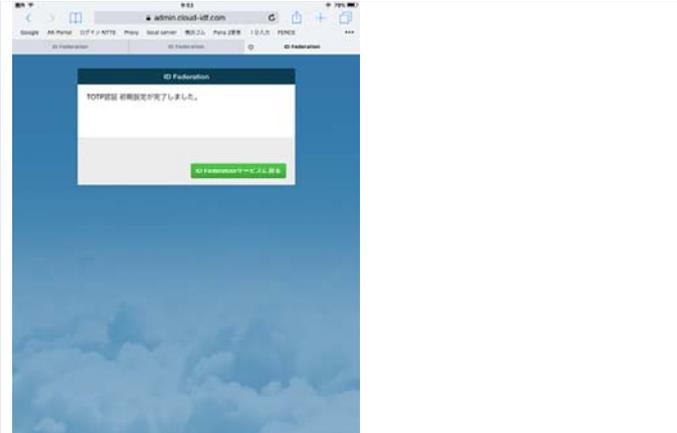
ペアリング登録が完了します。
対象のワンタイムパスワードが表示されます。

第4章 Step.2 初期設定

(8) ワンタイムパスワード認証

 <p>「送信」をクリック</p>	<p>ブラウザに戻り、表示されたワンタイムパスワードを入力し、「送信」をタップしてください。</p>
--	--

(9) TOTP 認証の初期設定完了

	<p>TOTP 認証の初期設定完了。</p>
--	------------------------

以上で、TOTP 認証の初期設定は完了です。

モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation

5. Step.3 本サービスへの接続

5.1. 接続 36

初回接続と 2 回目以降の接続について

Pulse Secure アプリをはじめて起動した際、利用規約の同意を行う必要があります。また、本サービスの接続情報を Pulse Secure アプリに登録する必要があります。(登録は自動で行われます。)

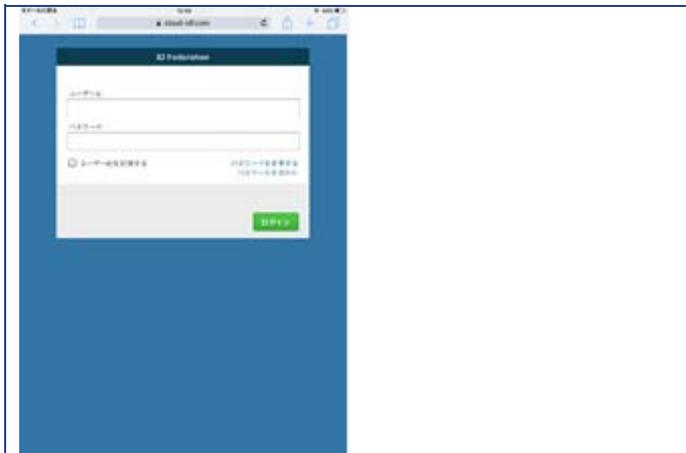
2 回目以降の接続の BookMark 登録について

ご利用方法	BookMark する URL
IDP 起点 (IDF のポータル利用)	https://www.cloud-idf.com/company***** (*****) は「ID Federation パスワード初期設定のご案内」メールの本文内の URL を参照ください
SP 起点 (モバイルコネクトのみ利用)	https://*****.mob-connect.com 企業管理者様にお問合わせいただくか、本マニュアルにて初回接続が完了した後の URL を参照ください。

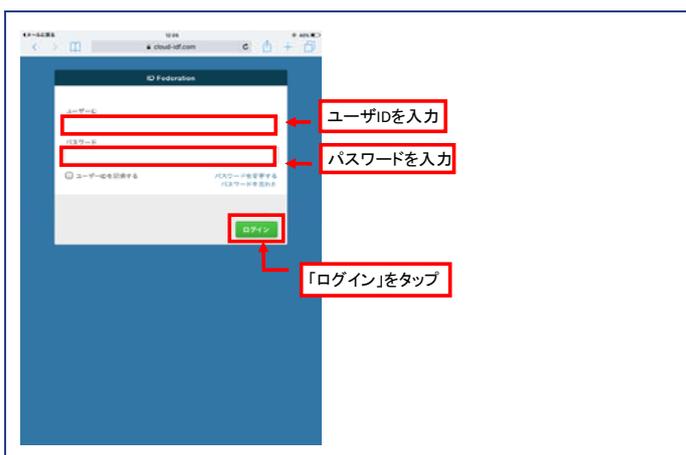
第5章 Step.3 本サービスへの接続

5.1. 接続

(1) ログイン URL へアクセス

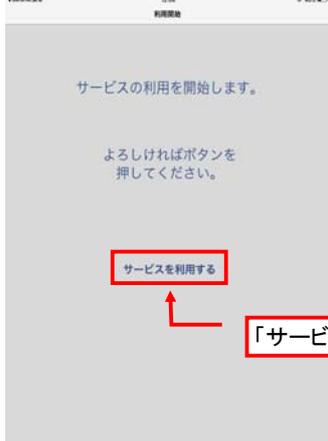
	<p>ログイン画面へアクセスしてください。</p>
---	---------------------------

(2) BASIC 認証

	<p>ユーザ ID と登録したパスワードを入力します。</p> <p>入力後、「ログイン」をタップしてください。</p>
--	--

第 5 章 Step.3 本サービスへの接続

(3) 機体認証、スワイプ認証、スワイプ認証

<p>認証方式が、「BASIC 認証」 のみの場合</p>	<p>次の項目へ進んでください。</p>
<p>認証方式が、機体認証の場合</p>	
 <p>「サービスを利用する」をタップ</p>	<p>BASIC 認証後、続けて機体認証を実施します。</p> <p>「サービスを利用する」をタップしてください。</p> <p>※MC の起動の有無の確認画面が表示された場合は、「開く」をタップしてください。</p>
<p>認証方式が、スワイプ認証の場合</p>	
 <p>「PingID」をタップ</p> <p>「iD」を上へスワイプする</p>	<p>BASIC 認証後、続けてスワイプ認証を実施します。</p> <p>PingID アプリを起動し、ID のスワイプを行ってください。</p> <p>※認証完了後、ブラウザに戻ってください。</p>
<p>認証方式が、TOTP 認証の場合</p>	
 <p>連絡先メールアドレスを入力</p> <p>「送信」をタップ</p>	<p>ブラウザ上では、ワンタイムパスワード入力画面に遷移します。</p> <p>Google 認証アプリを起動し、パスワードを確認し、入力してください。</p>

第5章 Step.3 本サービスへの接続

(4) CloudDesktop ホーム画面

	<p>機体認証に成功すると、CloudDesktop ホーム画面へ遷移します。</p> <p>MobileConnect アイコンをクリックしてください。</p> <p>※「SD」と表示されているアイコンを選択してください。</p>
--	--

(5) SSL-VPN 接続の実行

	<p>VPN ボタンが表示されるので、「VPN」をタップします。</p>
--	--------------------------------------

(6) Pulse Secure アプリの起動(初回のみ)

	<p>自動で Pulse Secure アプリが起動します。初回のみ、利用規約が表示されますので、「承認」をタップします。</p> <p>※Pulse Secure 起動の有無の確認画面が表示された場合は、「開く」をタップしてください。</p>
--	--

第5章 Step.3 本サービスへの接続

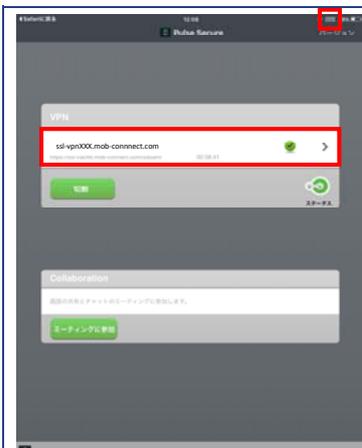
(7) Pulse Secure の有効化

	<p>初回のみ、有効の確認があります。 「有効」をタップしてください。</p>
---	---

(8) SSL-VPN 接続情報を登録

	<p>初回のみ、Pulse Secure アプリに SSL-VPN 接続情報を登録する必要があります。 「保存」をタップします。</p>
--	--

(9) SSL-VPN 接続完了

	<p>SSL-VPN 接続が完了すると、接続先名が表示され、アイコンが  から  に変化します。</p> <p>又、 が右上に表示されます。</p>
---	--

以上で本サービスへの接続は完了です。

モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation

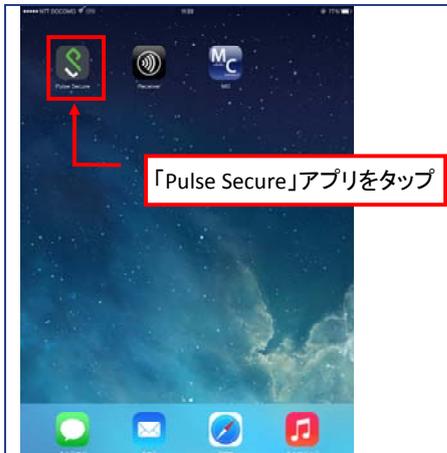
6. Step.4 本サービスからの切断

6.1. 切断	41
---------------	----

第 6 章 Step.4 本サービスからの切断

6.1. 切断

(1) VPN 確認

	<p>ホーム画面から Pulse Secure アプリのアイコンをタップします。</p>
---	--

(2) VPN の切断

	<p>Pulse Secure アプリの「切断」をタップします。</p>
--	--------------------------------------

(3) ブラウザ

	<p>ブラウザを閉じてください。</p> <p>以上で、切断は完了です。</p>
---	--

以上で本サービスへの接続は切断されます。

モバイルコネクト外部認証連携 ID Federation

7. トラブルシューティング

7.1.	代表的なトラブルとトラブルシューティング	43
7.1.1.	Pulse Secure アプリが起動出来ない。	43
7.1.2.	認証 Proxy の認証情報がキャッシュされる。	43
7.1.3.	「～.local」ドメインの名前解決が出来ない。	43

第7章 トラブルシューティング

7.1. 代表的なトラブルとトラブルシューティング

7.1.1. Pulse Secure アプリが起動出来ない。

iOS 端末は、起動してから時間が経つと、メモリや容量を消費する傾向があり、端末側の問題で、起動できない可能性があるため、端末を再起動後、もう一度アプリを起動して下さい。

7.1.2. 認証 Proxy の認証情報がキャッシュされる。

認証 Proxy の認証情報がキャッシュされるのは、SSL-VPN ではなく iOS 端末の仕様です。

7.1.3. 「～.local」ドメインの名前解決が出来ない。

.local ドメインの名前解決が出来ないのは、SSL-VPN ではなく iOS 端末の仕様です。